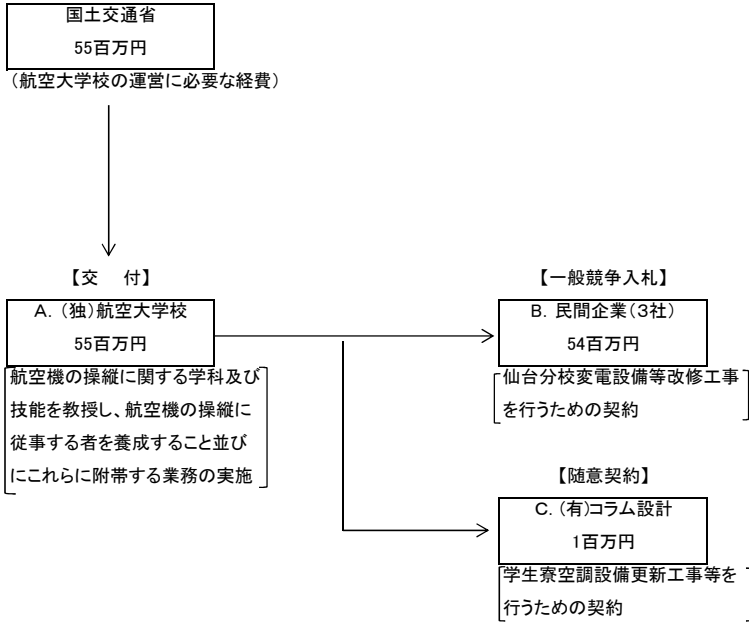


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	(独)航空大学校(施設整備費)		担当部局庁	航空局安全部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	運航安全課		課長 島村 淳	
会計区分	一般会計		施策名	14 公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法第46条 (独立行政法人航空大学校法第3条)		関係する計画、通知等	独立行政法人整理合理化計画 (平成19年12月24日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	独立行政法人航空大学校法(平成11年法律第215号)に基づき、平成13年4月1日に設立された独立行政法人航空大学校の施設整備に必要な経費。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	第3期中期計画に基づく、独立行政法人航空大学校の目的の確実な達成のため、必要となる施設及び設備に関する計画により、施設の整備を実施。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	99	103	73	132	93
		補正予算	3	-	-	-	
		繰越し等	-	▲31	31	-	
		計	102	72	103	132	93
	執行額		100	72	55		
執行率(%)		97.9%	99.7%	53.3%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	宮崎本校学生寮等空調設備更新その他工事、仙台分校変電設備等改修工事等を実施。		成果実績 達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	宮崎本校、帯広分校、仙台分校の3箇所において、業務を効率的且つ円滑に実施するため、施設整備事業を実施する。 (平成23年度 宮崎本校4件、仙台分校2件)		活動実績 (当初見込み)	件	11	6	6
単位当たりコスト	9 (百万円/件)		算出根拠	契約額/工事等契約件数 55百万円/6件			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	施設整備費補助金	132	93	必要性及び優先度に関する十分な精査等による減額			
	計	132	93				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<p>本事業は、国民生活、社会経済活動にとって不可欠な航空運送事業の健全な発達、航空輸送の安定的確保の基盤となる操縦士の安定的な養成であるため、極めて優先度の高い事業であり、独立行政法人通則法第46条の規定に基づき、国が必要な経費を交付するものである。</p> <p>不用が生じた場合には、その理由を把握している。(平成23年度の不用率については、一般競争入札の実施により、契約額が低価格となったことが要因となっているが、第3期中期計画(平成23～27年度)に定められた当該年度の全事業が滞りなく実施されている。)</p>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業とされていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<p>本事業は、第3期中期計画(平成23～27年度)に施設及び設備に関する計画として真に必要なものに限定されており、契約にあたっては、一般競争入札等により競争性を確保することによりコスト削減に適切に対応している。</p>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<p>本事業の成果目標については、第3期中期目標に基づき、中期計画及び年度計画を策定し、着実に実施している。</p>
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	<p>航空大学校については、中期計画に定める施設整備について着実な整備を実施しており、契約にあたっては、一般競争入札等により競争性を確保することによりコスト削減に適切に対応している。</p>
	—		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	<p>第3期中期計画において、独立行政法人通則法に基づき認可された整備計画についても、引き続き教育訓練業務に支障を与えない範囲で、真に必要なものを精査して施設の補修等を行い、コスト削減に努めるべき。</p>		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減	<p>第3期中期計画(平成23～27年度)において、平成25年度に実施する施設整備の必要性及び優先度等に関して十分な精査を行った。</p>		
	補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	407	平成23年行政事業レビュー	378

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(独)航空大学校					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	施設整備に必要な経費	55			
計		55	計		
B.(株)日総研仙台事務所					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	仙台分校変電設備等改修工事	29.2			
計		29.2	計		
C.(有)コラム設計					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	航空大学校学生寮等空調設備更新その他 工事実施設計	0.5			
計		0.5	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)航空大学校	航空機の操縦に関する学科及び技能を教授し、航空機の操縦に従事する者を養成すること並びにこれらに附帯する業務の実施	55	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日総研仙台事務所	仙台分校変電設備等改修工事	29.2	2	89.2
2	(株)志多組	航空大学校学生寮等空調設備更新その他工事	18.8	6	32.4
3	(有)コラム設計	航空大学校第一格納庫等耐震調査及び学生寮空調設備更新工事外1件実施設計業務委託	5.5	5	69.4
4	(有)コラム設計	航空大学校学生寮等空調設備更新その他工事監理業務委託	0.5	2	39
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)コラム設計	航空大学校学生寮等空調設備更新その他工事監理業務委託	0.5	随意契約	-
2	(有)コラム設計	仙台分校変電設備等改修工事監理業務委託	0.5	随意契約	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					